

第16回日米治水及び水資源管理会議(2023年8月)【概要報告】

○国土交通省と米国陸軍工兵隊は、2023年8月28日から31日まで、「第16回日米治水及び水資源管理会議」をアメリカで開催し、環境保全事業、水害リスクコミュニケーションをテーマに議論しました。

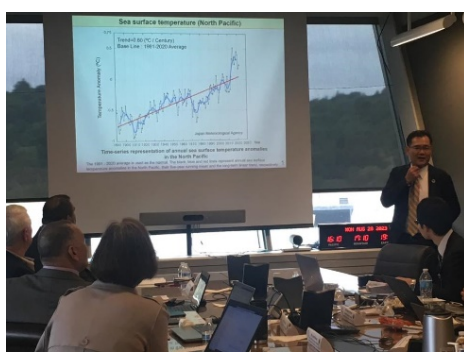
1. 背景・目的
- ✓ 日米科学技術協定に基づく「治水及び水資源管理に関する日本国国土交通省とアメリカ合衆国陸軍工兵隊との間の実施取極」(2003年3月調印)に基づき、日米両国において主要な河川の管理を実施しているアメリカ合衆国陸軍工兵隊と国土交通省との技術協力を推進するため、2004年から開催。

✓ 第16回となる本年の会議は、環境保全事業(米名称:Engineering with Nature)、水害リスクコミュニケーション等について議論。
2. 日程
- 2023年8月28日(本会議)、29日・30日(河川生態系保全プロジェクト等の現地訪問)、31日(次年度活動計画等の協議、会議ノートへの署名)
3. 場所
- 米国陸軍工兵隊 シアトル地区事務所(アメリカ合衆国ワシントン州シアトル) 他
4. 参加者
- 【日本側】団長:中野大臣官房審議官(防災・リスクコミュニケーション)、
(河川計画課)菊田国際河川技術調整官、羽山事務官、(河川環境課)伊藤河川環境調整係長

【米国側】団長:リリー 太平洋管区事業局長、サンボーン シアトル地区司令官 他



本会議(開会挨拶)



中野審議官による
話題提供



現地訪問(上:シアトル港湾局による生態系保全
下:工兵隊による河岸の自然再生)



会議ノートへの署名

実施結果

✓ 議論を踏まえ、水防災の国際標準化、環境緩和クレジット制度などのトピックについて、実務者レベルでフォローアップミーティング(オンライン)を継続することを確認。